

# ハローキャリアワーク通信 《しもきた三ツ星バザール編》

11月12日 昭和信用金庫依頼の「シモキタ三ツ星バザール」が開催されました。前回子どもたちが考えたキャラクター入りのカードが用意された「スタンプラリー」「カプセルトイ：子ども向け、及び大人向け（どちらも豪華な景品付き）」を取り入れてくださいました。また、当日のスタッフティーシャツ、名刺（名刺ケース付き）も子どもたち一人一人分を用意していただきました。

バザールでは、2グループに分かれ（チラシ配り、モルック体験会サポート）30分交代で行いました。両グループとも初めは緊張のあまりか、なかなか上手くできませんでしたが、「チラシ配り」では、通行される方が1人、2人と受け取ってくださると、段々と緊張もほぐれ、渡し方もうまくなり、「よろしくお願いします」などの声掛けもできるようになりました。また、「モルック体験会サポート」でも、参加したお客さんに「あと〇点倒すといいよ」「ここをねらうといいよ」などの声を掛けていました。

最後に会場周辺の「ごみ拾い」を、主催者が招いた「ごみ拾い侍」と共に行い、「たばこの吸い殻が多い」「ペットボトルグット」などと言いながら、我先に拾い集めるなど、積極的に活動していました。その後、「シモキタ三ツ星バザール」取材していた方からインタビューを一人一人受けていました。当日参加した子どもたちの保護者の方が、シモキタ三ツ星バザールでの子どもたちの活動の様子をから「意欲的に取り組んで、この姿勢が今後役立ってほしい」「ハローキャリアワークは、素晴らしい取組だと思いますので、次回も申し込みました」など嬉しいお声をいただきました。以下当日の様子です。



(当日のチラシとスタンプラリーカード) (子ども向けカプセルトイ)

(名刺交換)



(担当交代の打合せ)



(他の会社の方から、髪を借りて被り、配布しました)



(ごみ拾い侍に挨拶)



参加した子どもたちの振り返りには「地域で楽しみながら、仲良くなれるのがいい」「ごみ拾いやチラシ配りで、自分の力を発揮できた」「お客さんを楽しませることができたこと」「これからも人を楽しませたい」「全力を出せた」「受付をしっかりとできた」など、体験したことを自分なりの言葉で表していました。また、実際に名刺交換ができたことで、「なんとなく偉くなった」「大人になった気分」などと声に出していました。当日の寒さを吹き飛ばす元気な姿で参加してくれました。